

R-18

成人向け

いい子♡悪い子

アビゲイル





え！  
アビーひとりで  
片付けたの？

はい！  
他にもやる事があったら  
なんでも言ってくくださいな



マスター！  
お掃除終わりました！



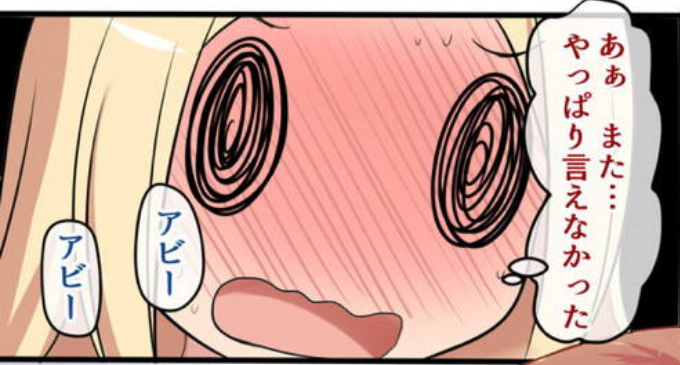
突然掃除なんて  
いったいどうしたんだ？

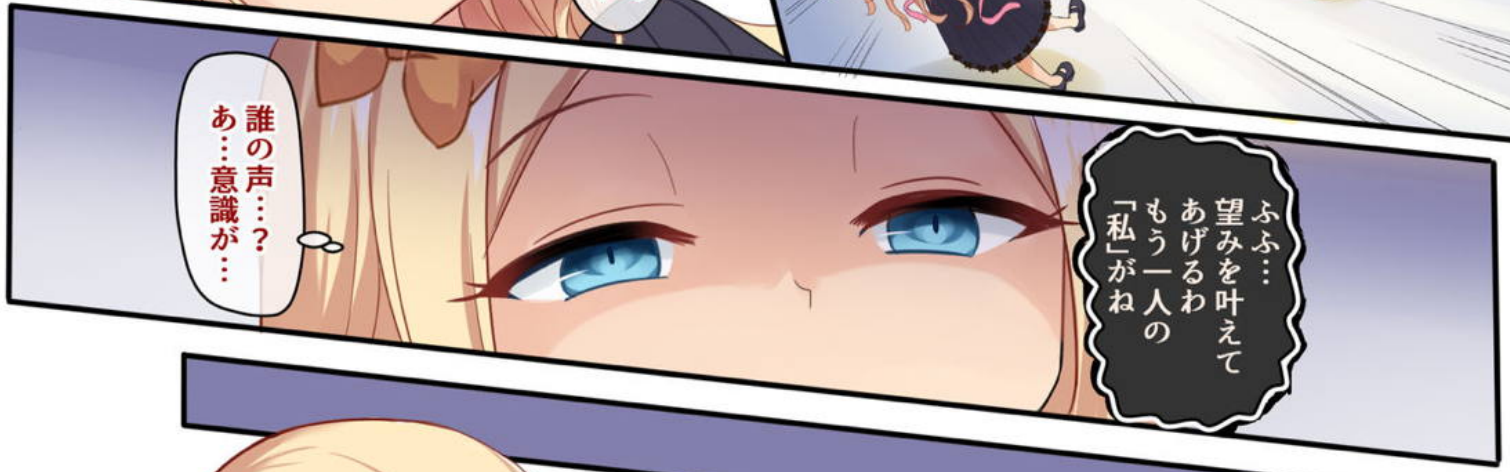
いいえ別に：  
マスターのお役に立てればと



アビーは  
ホントにいい子だな  
よし！ご褒美をあげよう  
なんでも好きなものを  
言っってください

はい！







あら  
もう一人の私が  
お目覚めだわ

ちようどマスターに  
ご奉仕してるところなの

……  
これは  
いったい……

アビー目が覚めたか？  
早く逃げろ……



あなたは……？

ずっとあなたの中にいたのに  
私のこと覚えてないの？  
やっとな出てこられたのに

でも魔力が残り少ないの  
もうまもなく消失するわ



どうして？  
どうして魔女がここに？  
しかもマスターと  
何を……してるの……？



あなたの中でずっと  
観察してたのよ  
あなた達二人のこと

まったく  
あなたにはがっかりね



だからいつまでたっても  
恋人未満のままなのよ

え？

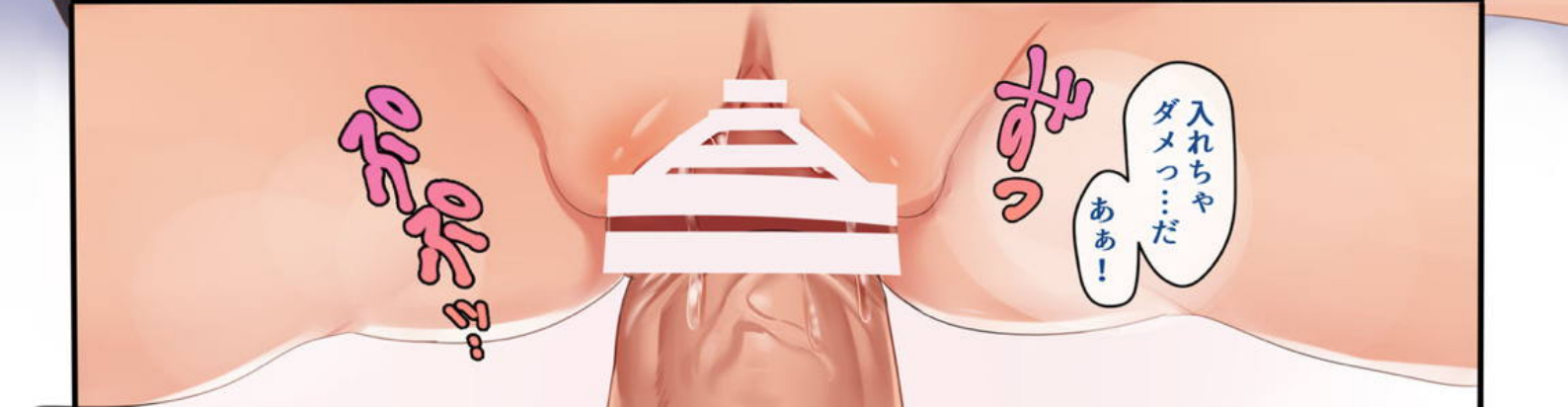
あなた優柔不断  
すぎるのよ



だから思う存分  
楽しめるわ

安心なさい  
マスターはいま  
私の意のまま

いい子でいつづける気なら  
私がマスターを  
いただいちやうわね



おっ  
おっ

おっ

入れちゃ  
ダメっ...だ  
ああ!

おろおろおろ...

根元まで入ったわ♡

ご覧なさい  
私達が一体化してる様を

は...は...

ぶつといモノが  
私を満たしているでしょう？

は...  
入っちゃった！

ぐわん...

んん...

いい？  
強引なくらいで  
ちようどいいのよ

男なんて  
性欲の塊なんだから

やめる...

♡  
お手本を  
見せてあげる  
♡

ちゅん...  
ちゅん...

ズン...

じゅん...  
じゅん...





こんなものかしらね  
マスターったら  
こんなにたくさん…  
やっぱり変態ね



舐めたらきつと  
マスターはもつと  
気持ちよくなるのね



これが…  
マスターの…

舐めてごらんなさい  
恋人になった証よ



ほらこれが  
マスターの精子よ





お待ちなさい  
今度は私達二人で  
一緒にご奉仕しましょう

さっきの白いの  
また出るの…?

はふっ

れろろろろ!

れろろろ!



ああ…  
ももう…

マスターったら  
またこんなにたくさん

私達の素股が  
気持ち良すぎたようね

れろろろろ!

しゅっ  
しゅっ

ほらマスター  
ここがこんなに濡れ濡れよ♡

な何を...!?

マスターも入れたくて入れたくて  
しかたないに決まってるわ

まさか  
そんなこと...

くちゅぽ

ぬ

あっ!!

は...  
入ってきたわ

あっ  
ほっ

どう?  
気持ちいいでしょ

すまない  
もう我慢できない

正直におっしゃいな

あ

あ

ん

ん

あ  
あ

アビーの濡れ濡れまんこ  
すっごく気持ちいいよ

私今マスターと  
セックスしてる

これで恋人同士に  
なれたかしら？

ダメ…頭の中が真っ白…  
マスターのことしか  
考えられない…

私いけない子になって  
しまったのかしら

あのもう一人の私のように…？

IP

IP

IP

IP

IP

ふわふわ

ふわふわ

ふわふわ

たぽ

マスター  
私も欲しいわ

ちょっと...

かまわないさ  
二人とも僕の大好きな  
アピーなんだから

アピー  
アピー

アピー

悪い子たちめ  
どつちに入れてやろうか

アピー

アピー

私よ  
私に全部ちょうだい

今度は私の番よ

わかったわかった  
ちゃんと平等に  
ぶち込んでやるから

ピュン  
ピュン

ピュン

ピュン



私もよ  
一緒にイキましょう

あー

あー

私イキそう



ドッパッ

びゅるびゅる

きたあぁ

あー

びゅるびゅる



もう止めてもいいかい？

魔女はもういないよ  
もう言うことを  
聞かなくていいんだよ

アビー…

ダン

アビー元のいい子に  
戻ってくれ

い  
い  
い

い  
い



魔女は私の中に  
戻ったの  
彼女が  
伝えたいことは  
ちゃんと伝わったわ

だから私決めたの  
マスターのために



悪い子になって  
マスターを私の世界に  
永遠に閉じ込める…  
そうすればずーつとずーつと  
いけない事をして  
あげられるわ…

マスターに  
拒否権はないのよ



お買い上げいただきましてありがとうございます。ミルクセーキです。

今回は3冊目のアビーフルカラー本です。

とはいえ、一人じゃちょっと物足りなかったのので、二人登場させてみました。

このまま増え続けて、いつかそのうちアビーまみれになるかもw

いや、冗談です。

いい子のアビーと悪い子のアビー、

どっちも好きなのでどちらも諦めることができず、

難易度を上げる結果となりましたが、その甲斐があったと思います。

最後にこれだけ言わせてください！！アビー最高！！

ではまたお会いしましょう！

発行日：2019/12/31(コミックマーケット 97)

サークル：ミルクセーキ工房

作家：ミルクセーキ

翻訳監修：珠里

印刷：株式会社 栄光

Pixiv：569672

Twitter：@MilkshakeWork

サークルサイト：<http://milkshakework.weebly.com>



Twitter





ミルクセーキ工房

Milkshake Work